



快適な響きと音で空間をデザイン

建築空間の音環境調査と音環境改善

技術分野分類 5802：建築環境・設備

技術キーワード (1)音・振動環境、(6)環境心理生理

産業分類 E32：その他の製造業

内 容	概要	建築空間の音環境は、その空間で生じている音、その空間の容積や形状で決まる響きで構成されている。建築空間の音環境を快適にすることは、そこに滞在する人の快適性を高め、居心地をよくすることに繋がる。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	建築空間で音環境調査（インパルス応答信号測定（図1）や騒音測定）を行うことで、その空間の音場状態や、音の分布やうるささを把握できる。調査結果を多角的に分析し、音を活用した空間のデザインの提案、吸音・遮音手法の提案、音響材料（吸音材や遮音材など）の性能評価、音響材料の改善提案などが可能である。
	本技術の有用性	<ul style="list-style-type: none"> ● 音環境からアプローチした建築空間の魅力の向上 ● 音響材料の性能評価・改善提案を通じた新しい音響材料や素材の開発
	関連情報（図・表・写真等）	
適用可能製品		<ul style="list-style-type: none"> ● 音を活用した空間、静かさが求められる空間、音を聴くための空間 ● 各種音響材料
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	石川 あゆみ (独) 国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 建築学科 講師
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	総務課 企画・研究協力係 058-320-1213/058-320-1240 kenkyu@gifu-nct.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2022年1月19日